

入間川地区中学校統廃合検討協議会第5回会議録

- ・開催日時 平成23年10月27日（木） 午後7時～午後8時45分
- ・開催場所 狭山市役所6階 602会議室
- ・出席者 15名（代理含む） ※欠席者5名
- ・事務局 生涯学習部長 次長兼教育総務課長 学校統廃合担当課長 同担当主任
学校教育部参事兼教育指導課長
- ・傍聴者 5名

【会議内容】

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

（1）統廃合の具体的な検討について

（事務局） ——— 配付資料説明（略） ———

- ◆ 入間川地区の中学校の概要
- ◆ 入間川地区に隣接する中学校の概要
- ◆ 統廃合対象校選定にあたっての諸条件
- ◆ 小・中学校関係図

（委員）統廃合対象校選定にあたってメインの条件は学校の規模だと思いますが、その他の条件については、別に重要な順に並んでいるというわけではないですね。

（事務局）そうですね、その他については甲乙つけがたいところはあるかと思っています。

（事務局） ——— 配付資料説明（略） ———

- ◆ 統・入間川地区の中学校の統廃合シミュレーション
- ◆ 小・中学校通学区域と入間川地区自治会区域

◆ 入間川地区連合会区分図

(委員) 5ページの「東中学校の廃止⑥」で、統合後の中央中の平成27年の中1の人数が156人で5クラスとなっていますが、中2になる翌年が同じ156人で4クラスになっているのは何故ですか。

(事務局) 少人数学級の推進を図る目的から、中1は1クラス38人となっています。中2と中3は1クラス40人となっており、これらの人数に沿って計算しています。

(委員) 耐震と冷暖房については平成27年度までには東中でも工事が完了しているという前提で私は考えています。ですから、適正規模の確保の観点から、「中央中学校の廃止④」か「中央中学校の廃止⑤」がいいと思います。地域感情に関しては結構尾を引くと思うので、なるべく入間川地区の3校で考えていった方が、他の地区の小中学校にも影響を与えなくてすむと思います。山王中は入曽地区の会議で検討が進められていますし、跡地利用の観点からも、中央中は冷暖房もあるし耐震性も確保されているわけですから、いろいろな団体なども、すぐ誘致できると思います。

(委員) 私も「中央中学校の廃止④」か「中央中学校の廃止⑤」がいいと思います。22年度の経常収支比率は良い方向に向いているなかで、統合の時期も未定なわけですから、東中の耐震工事や冷暖房工事を行えるのであれば、東中は残すべきです。それと、埼玉県が予算を余計に出してくれるといった話もあるようですし、そういった予算ももらえるのであれば、なおさら東中を残すのは大事なのかなという気はします。それと、跡地の話もありましたが、地域の拠点はどうしても必要だと思いますし、後期基本計画では、沢地区については、調和のとれた住宅地域を目指すことが謳われていますが、もし中央中に動かした場合、そこに住む人の数が増えれば、また学区編成しなければならぬといった問題も出てきます。東中の教室数であれば、そのあたりクリアできますので、そういった点でも「中央中学校の廃止④」か「中央中学校の廃止⑤」がいいと思います。

(議長) 奥富を柏原に動かすことについて、地域感情が懸念されるのではとの指摘がありますが、この点について何か意見のある方はいらっしゃ

いますか。

(委員) 奥富中学校はすでに廃校になっていますが、東中学校というふうに変ったので、わりと問題はなかったです。だから、柏原中学校という名前のままだと、わりと抵抗はあるのかなと…。例えば、「北中学校」みたいにすれば、奥富の人も行きやすいのかなと個人的には思うのですが…。基本的には通学するには橋を渡れば近いですね。中央中とほとんど変わらない、場所によっては中央中より近くなる人もいますし…。

(事務局) 奥富を柏原にもっていくことで、入間川地区のみならず他の地区でも適正規模が確保できるといったメリットがあります。ただ、奥富地区に関しましては、もともとあった奥富中学校がなくなり、入間川地区にある東中に行ってもらうことになり、その後、東中の人数が多くなったので今度は中央中に行ってもらったといった経緯があり、またここで今度は柏原中の方に行ってくださいということになると、奥富地区の方々にとっては感情的にどうなのかなと、私たちとしては懸念したわけです。教育委員会としては、市全体として適正規模の確保を図ることも念頭に入れておりますので、こういった案を出させていただいたわけです。

(委員) 東中は、いつ耐震工事を行うのか決まっていなかで、大きな地震は今起きるかもしれないわけです。ですから「中央中学校の廃止⑥」では東中は全然いじっていませんが、やはり7ページの⑥のところにも東中のそういった課題点は入れておくべきだと思います。

私としては「東中学校の廃止⑥」に賛成です。柏原中学校の名前を「北中学校」に変えるというのも良い案だと思います。

それと、人数のことですが、生徒が減ると先生も減りますので、専門的な知識を持った先生が減ることにつながります。卒業してから感じたことですが、勉学の向上の視点でいえば、やはり生徒の数は多い方がいいと思いますし、人数の少ない学校より多い学校の方がレベルも高いと思われます。それは、人数が多いから優秀な生徒が多いということではなくて、そういった教育環境に育ったということです。

(委員) 「東中学校の廃止」のなかで、御狩場小学校通学区域を山王中学校へというのがありますが、入曽地区でも行っている統廃合の検討との関

係で何か影響はありますか。

(事務局) 現在のところ、御狩場小から本来の指定校である東中に進学している人はゼロで、全員山王中に進学しています。

入曽地区の中学校統廃合の検討経過につきましては、入間中と山王中と入間野中のうち、入間中を廃止とする方向で現在検討が進められています。決定ではありませんが、入間中の廃止に伴って、山王中の人数が増えることが見込まれます。

(事務局) 今後の統廃合対象校の選定につきましては、適正規模の確保が最も重要な視点ではありますが、資料にお示した通り、諸条件というか、これらすべての視点を加味した上で検討を進めていただければと思っております。

(委員) 普通の人が今日の資料を見たら、耐震などの状況から東中を廃止にすべきと考える人が多いと思います。そして、この東中を転用するとなれば、改修してからやるよりも、改修する前にやった方が、経済的にはいいのではないかと思います。合わせて7つのパターンがありますが、これら提示されているパターンよりももっと良い案があるかもしれないですし、こういった具体的なことよりも、東中にするのか中央中にするのかをまずは決めるべきだと思います。

(事務局) 流れとしては、まさにその通りです。このシミュレーション資料は、あくまでも統廃合対象校を決めるための資料として出させていただいたものであります。ですから、今後の細かな検討のなかで、もっと良い案が出てくることもあろうかと思います。

(委員) 私は「東中学校の廃止⑥」が一番いいと思います。東中は校舎が老朽化していますし、地震もいつ起きるかわかりません。奥富の生徒が柏原に行くことになりますが、先ほどの「北中学校」に名称を変えるというのも一つの案だとは思いますが。

(委員) 私は柏原中学校を「北中学校」に変えればいいというのは乱暴な意見だと思います。この入間川地区の会議のなかで、そういう話はできないのではないかと思います。

来年統廃合するのであれば、「東中学校の廃止⑥」でいいのでしょうか

けれども、そんな早くはいかないと思います。東中は確かに古いですが、使えないということではないですし、本当に使えなくなった時がくれば、その時に建て替えていただければと思っています。

(委員) 先ほど入曽では入間中学校が候補になっているという話がありましたが、私は跡地利用の関係なのかなという気はしました。私は中央中を跡地利用に使うのがいいと思うのですが、理由としては駅から非常に近いということです。市長も駅の持つ力を重視していますし、冷暖房完備で耐震構造もしっかりしていますので誘致もしやすいのではないかと思います。東中に関しましては、やはり建て替えをさせていただきたいと考えております。埼玉県ではエコの取組を推進していますが、そういったものを活用するなどして、まちづくりを含めた学校環境づくりを進めていただきたいと考えております。

(議長) 発言をされていない委員さんからも、一人ずつご意見をいただければと思います。

(委員) 最初は「中央中学校の廃止㊦」がいいと思ったのですが、使う学校は中央中にした方がいいと思いましたので、「東中学校の廃止㊦」という案を前回提案させていただきました。この状態であれば、子どもたちはすぐにエアコンの付いた教室で勉強ができますし、この案がよろしいかと思います。

(委員) 私も「東中学校の廃止㊦」がいいと思います。入間川中学校区でもほとんど中央中に通学しているといった自治会区域もあって、そういった校区の緩和みたいな問題もあるかとは思いますが、㊦案がよろしいかと思います。

(委員) 建て替えにつきましては、前回の会議で無理ということを確認したと思うのですが…。ですから、東中の建て替えは無理でしょうし、そう考えると、やはり私も「東中学校の廃止㊦」といったところでしょうか…。入間川中の生徒の多くは入間川小から来た子どもたちになってきていますし、入間川東小の児童は、ほとんど中央中に行くようになってきているといった現状もありますし…。

(委員) 私は迷っているのですが、基本的に西武線を境に北と南に分けると

いう考え方には賛成です。線路の南側に住んでいても、人数の関係で線路の北側にある入間川東小に通っている自治会区域もありますし…。校区が分かれてしまっている自治会があるのもどうかと思います。

(委員) 私も「東中学校の廃止⑥」という案に傾いています。東中の生徒にとってみれば、分割されることもないですし、影響も少ないと思います。奥富が柏原に行くことがどうかという問題はありますが、16号を渡らなくてすむといったメリットはあるかと思います。痛み分けというか、入間川東小の部分も分割してしまうわけですし…。この案なら、東中の生徒が一番影響ないですよ、場所が変わるだけですから…。それと、柏原中学校を「北中学校」というご提案がありましたが、柏原地区の人たちにしてみれば、柏原という伝統ある地区で、一村一校でやってきたのに、何で向こうから来るのに、こっちの学校の名前を変えなきゃいけないの、というのはあると思います。そういった点も踏まえ、奥富の方々が柏原へ行くことを納得してくれるかがキーになるかと思います。

(委員) 「東中学校の廃止⑥」でもいいのですが、耐震工事をしていない東中の生徒の保護者としては、すごく心配なわけですよ。すごい地震が起きたら、すぐ倒れてしまいますよね…。統合するまで東中の子どもたちは、どういう状況で学校に通えばいいのですか。

(事務局) 確かにお気持ちはよく解かります。ただ、Is 値 0.3 未満の棟につきましては、耐震スリット工事を実施しております。

中国の四川大地震では、学校が押し潰された状況がみられましたが、阪神淡路大震災では、あそこまでの状況はありませんでした。当時のことですから、耐震基準を満たしていない古い学校はあったと思うのですが、クラックがいたり、壁が一部落下したりということはありましたけれども、校舎がグシャっとなったようなケースはなかったと思います。確信を得られないところはありますが、現状のままだと、そういった被害に止まるかなとは考えております。

(委員) とりあえず耐震性については、他の学校と同じと考えていいわけですね。

(事務局) 最低限のことはさせていただきましたが、文科省から求められてい

る耐震強度を保つための補強工事については、お待ちいただいているという状況にあります。この点につきましては、大変申し訳なく思っております。

(委員) あとは東中は冷暖房の工事がネックになるわけですね。どこかの幼稚園が簡易的な工事を実施したという話を小耳にはさんだのですが、全教室とはいかないまでも、せめて普段子どもたちが使っている教室だけでも簡易的にやっていただければ、条件としてもクリアされるのではないかと思いますのですが…。

(事務局) たしかに街の電器屋さんをお願いしてエアコンを入れた施設はありましたが、やはり防衛庁からは、それなりの指導を受けました。除湿温度保持工事は防音をベースに動いていますので、そういったことを独断でやってしまうと、防衛補助の対象が狭められてしまうといった危険性もあります。一刻も早くといったお気持ちは重々承知しておりますが、そういった視点もございますので、どうぞご理解をいただければと思っております。

(委員) 具体的に東中の冷暖房工事の実施は何年度ですか。

(事務局) 平成27年度で完了する方向で計画を立てています。

(議長) 「東中学校の廃止⑥」という意見が多いようですが、今回は統廃合対象校について、事務局から具体的な提案を出してもらうということでよろしいでしょうか。

(事務局) 今回は7パターン出させていただきましたが、今回はさらに絞ったうえで、もう少し細かい評価をさせていただきたいと考えております。

(委員) いつかは決めなければいけないわけでしょ。こんなの先延ばししたって変わらないよ！

(議長) それでは、今日出されたご意見を基にしまして、また事務局の方でよろしくをお願いします。

(2) その他

(事務局) 次回の会議の日程につきましては、11月24日の木曜日でお願いできればと思っています。

それと、ホームページに公開している会議報告の件で前回話がありましたが、今回アップした第4回の会議報告につきましては、公開前に会長にチェックをしていただいております。また、一つお願いですが、とくに保護者の方々にとって統廃合の問題は非常に身近な問題だと思いますので、PTAの会合など保護者の方々が集まる機会がありましたら、この統廃合のホームページについて周知していただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

4 閉 会

【配付資料】

- ◆ 第4回会議録
- ◆ 入間川地区の中学校の概要
- ◆ 入間川地区に隣接する中学校の概要
- ◆ 統廃合対象校選定にあたっての諸条件
- ◆ 小・中学校関係図
- ◆ 続・入間川地区の中学校の統廃合シミュレーション
【別図】東中学校の廃止⑤
- ◆ 小・中学校通学区域と入間川地区自治会区域(A3版)
- ◆ 入間川地区連合会区分図